

一般会計歳出

一般会計の歳出では、予算編成方針に基づき、さまざまな事業を実現化しています。目的別で見ると「衛生費」「商工費」「教育費」の伸びが大きくなっています。

総務費

10月の市長、市議会議員選挙などに1億4991万4000円

総務費では、選挙費（市長、市議会議員、参議院議員選挙）に1億4991万4000円、本庁舎建設事業に17億1935万5000円、各総合支所整備に伴う調査費、土地開発基金繰出金、徴税費など合計61億2190万9000円を計上しました。

民生費

一般会計の約3割、対前年1億8777万1000円増

民生費は、一般会計全体の28.5%となる110億7597万8000円を計上しました。国保会計繰出金、障害者支援事業の医療費扶助、介護給付費、生活保護扶助費、福祉医療費の義務教育課程までの無料化継続など、対前年1億8777万1000円増となりました。

衛生費

水道事業出資金に5億1520万円

衛生費は、三郷地域の水道水源の整備に必要な費用を市水道事業会計へ出資します。

農林水産業費

松くい虫対策などを計上

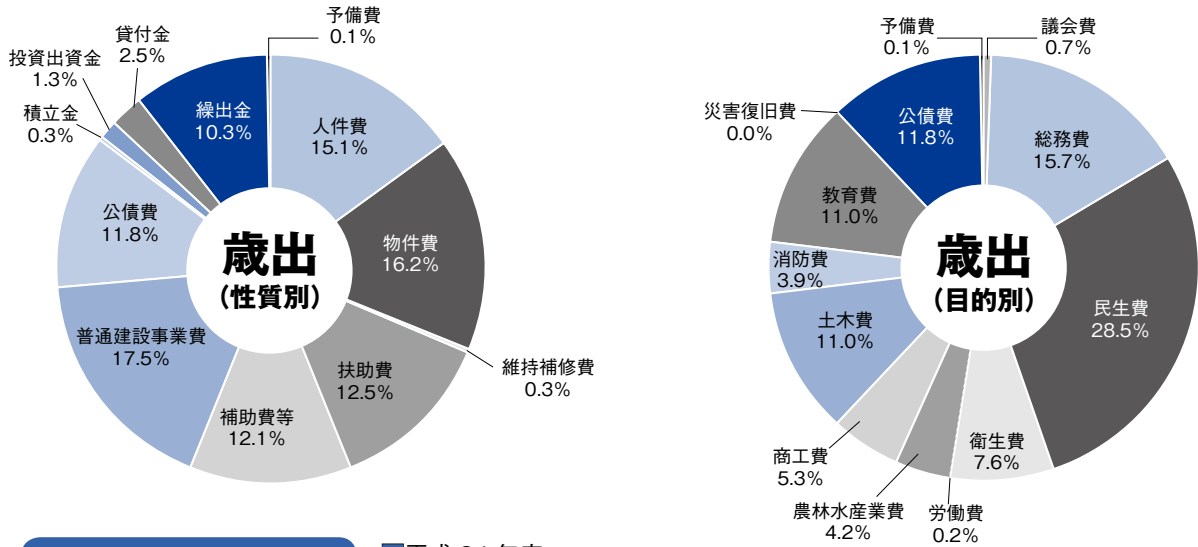
農林水産業費は、松くい虫被害対策事業に1億3370万2000円のほか、担い手育成、親元就農支援事業など16億3600万円を計上しています。

商工費

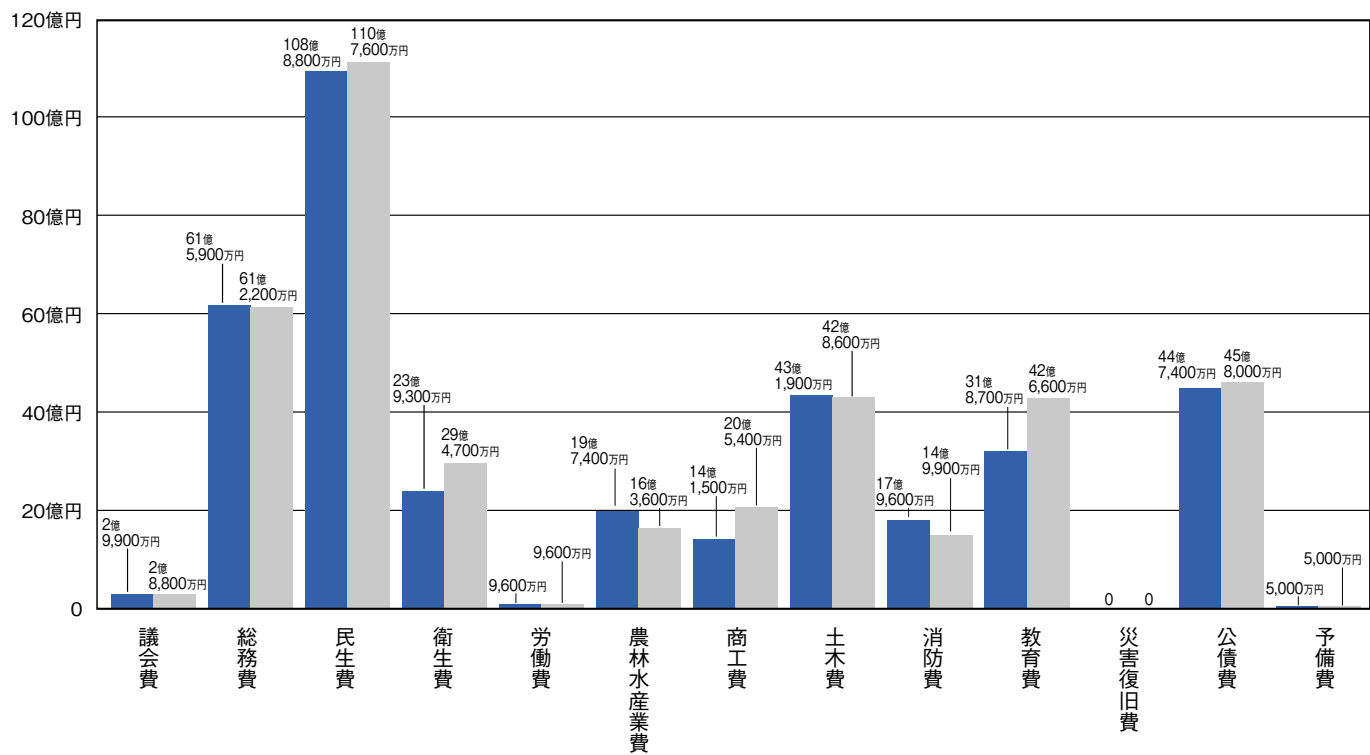
しゃくなげ荘周辺整備に5億1843万円

商工費は、しゃくなげ荘周辺での温浴施設整備事業の設計および土地購入費などに5億1843万円のほか企業等支援助成事業、安曇野市ふるさと観光大使の関連事業費などを計上しています。

平成 25 年度
一般会計歳出構成比率



歳出予算の増減



土木費
市道の新設改良、除雪対策費を増額

土木費は、区などから要望があった市道の新設改良事業に2億6412万円増の7億3796万5000円、除雪対策費に1798万7000円増の5266万2000円、公園施設長寿命化計画策定などを計上しています。

消防費

災害に強いまちづくりへ

防災用品購入を助成

消防費は、各家庭への防災用品購入助成事業に5018万7000円、防災行政無線の屋外スピーカー整備、災害時のBCP（業務継続計画）策定業務などを計上しました。

教育費

市民の学習・文化活動施設の耐震化を実施

教育費は、穂高会館耐震補強等改修工事に5億8836万円、県民豊科運動広場拡張整備に6199万円、豊科南部多目的運動広場整備に3億2579万4000円、中学校課外授業に英会話など

用語説明

歳入

一般会計…市の運営の基本的な経費を一つにまとめた会計

特別会計…一般会計と区別して経理する必要がある会計

企業会計…民間企業のように利用料金などの収益で運営している会計

市税…市民の皆さんや市内の会社等が納める税など

繰入金…積立金（基金）の取り崩し金や他の会計から繰り入れるお金

地方交付税…市町村の財政力に応じて国から配分されるお金

国庫支出金…事業を行うため国から支払われる負担金・補助金など

県支出金…事業を行うため県から支払われる負担金・補助金など

地方債…市町村が主に建設事業を行うための借入金（借金）

性質別歳出

人件費…職員の給与や議員報酬など

扶助費…高齢者や児童、心身障害者などへの支援のためのお金

公債費…市の借入金（借金）を返還するためのお金

普通建設事業費…道路や公共施設の新設・増設に必要とされるお金

物件費…消耗品や臨時職員賃金、業務委託料など

補助費等…各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金など（この他、報償費（講師謝金等）や役務費（保険料等）も含む）

積立金…財政運営を計画的に行うため、基金へ積み立てるお金

繰出金…各会計の間で支出されるお金

00円、普通建設事業費が9.8%増の67億9243万5000円などとなっています。（予算増減は対前年度当初予算との比較です。）

閩県安曇野庁舎内財政課
(TEL 71・20000代 FAX 71・50000)